

1 本会議審議経過

○令和7年1月24日(金)

開会 午前10時1分

日程第1 議席の指定

議長は、議員の議席を指定した。

議長は、新たに当選した議員小川克巳君を議院に紹介した。

議員足立敏之君逝去につき哀悼の件

本件は、議長から既に弔詞をささげた旨報告し、その弔詞を朗読した。次いで、森屋宏君が哀悼の辞を述べた。

常任委員長辞任の件

本件は、次の各常任委員長の辞任を許可することに決した。

外交防衛委員長	小野田 紀美君
厚生労働委員長	比嘉 奈津美君
予算委員長	櫻井 充君
決算委員長	佐藤 信秋君

常任委員長の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によることに決し、議長は、次のとおり各常任委員長を指名した。

外交防衛委員長	滝沢 求君
厚生労働委員長	柘植 芳文君
予算委員長	鶴保 庸介君
決算委員長	片山 さつき君

特別委員会設置の件

本件は、議長発議により、

災害に関する諸問題を調査し、その対策樹立に資するため委員20名から成る**災害対策特別委員会**、

政治改革に関する調査のため委員35名から成る**政治改革に関する特別委員会**、

北朝鮮による拉致等に関する諸問題を調査し、その対策樹立に資するため委員20名から成る**北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員会**、

地方創生並びにデジタル社会の形成及び推進等に関する総合的な対策を樹立するため委員20名から成る**地方創生及びデジタル社会の形成等に関する特別委員会**、

消費者の利益の擁護及び増進等に関する総合的な対策を樹立するため委員20名から成る**消費者問題に関する特別委員会**、

東日本大震災からの復興に当たり、その総合的な対策樹立に資するため委員35名から成る**東日本大震災復興特別委員会**を設置することに全会一致をもって決し、

政府開発援助を始めとする国際援助・協力に関する諸問題の調査並びに沖縄及び北方問題に関する対策樹立に資するため委員35名から成る**政府開発援助等及び沖縄・北方問題に関する特別委員会**を設置することに決し、

議長は、特別委員を指名した。

情報監視審査会委員辞任の件

本件は、斎藤嘉隆君の辞任を許可することに決した。

情報監視審査会委員の選任

本件は、古賀之士君を選任することに決した。

休憩 午前10時28分

再開 午後 3 時46分

日程第 2 国務大臣の演説に関する件

石破内閣総理大臣は施政方針に関し、岩屋外務大臣は外交に関し、加藤財務大臣は財政に関し、赤澤国務大臣は経済に関しそれぞれ演説をした。

国務大臣の演説に対する質疑は、延期することに決した。

散会 午後 5 時 5 分

○令和 7 年 1 月28日(火)

開会 午前10時 1 分

日程第 1 国務大臣の演説に関する件(第 2 日)

水岡俊一君、武見敬三君は、それぞれ質疑をした。

残余の質疑は、延期することに決した。

散会 午前11時28分

○令和 7 年 1 月29日(水)

開会 午前10時 1 分

日程第 1 国務大臣の演説に関する件(第 3 日)

竹谷とし子君、浅田均君は、それぞれ質疑をした。

休憩 午前11時55分

再開 午後 1 時 1 分

休憩前に引き続き、川合孝典君、小池晃君、熊谷裕人君、比嘉奈津美君、山本太郎君は、それぞれ質疑をした。

議長は、質疑が終了したことを告げた。

散会 午後 4 時19分

○令和 7 年 2 月12日(水)

開会 午前10時 1 分

日程第 1 国務大臣の報告に関する件(米国訪問に関する報告について)

本件は、石破内閣総理大臣から報告があった後、佐藤正久君、福山哲郎君、秋野公造君、柳ヶ瀬裕文君、礒崎哲史君、山添拓君がそれぞれ質疑をした。

散会 午後 0 時 7 分

○令和 7 年 2 月19日(水)

開会 午前10時 1 分

裁判官弾劾裁判所裁判員予備員及び裁判官訴追委員辞任の件

本件は、裁判官弾劾裁判所裁判員予備員柘植芳文君、裁判官訴追委員片山さつき君の辞任を許可することに決した。

裁判官弾劾裁判所裁判員予備員等各種委員の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によること及び裁判官弾劾裁判所裁判員予備員の職務を行う順序は議長に一任することに決し、議長は、裁判官弾劾裁判所裁判員予備員に森屋宏君(第 1 順位)、裁判官訴追委員に江島潔君を指名した。

日程第 1 国家公務員等の任命に関する件

本件は、押しボタン式投票をもって採決の結果、検査官に田中淳子君を任命することに賛成228、反対 8 にて同意することに決し、

検査官に挽文子君を任命することに賛成236、反対 0 にて全会一致をもって同意することに決し、総合科学技術・イノベーション会議議員に宮園浩平君、労働保険審査会委員に比佐和枝君、廣尚典君、中央社会保険医療協議会公益委員に城山英明君、中央労働委員会公益委員に久保田安彦君、運輸安全委員会委員に高野滋君、松井裕子君を任命することに賛成231、反対 5 にて同意するこ

とに決し、

総合科学技術・イノベーション会議議員に鈴木純君を任命することに賛成219、反対17にて同意することに決し、

総合科学技術・イノベーション会議議員に波多野睦子君を任命することに賛成219、反対16にて同意することに決し、

預金保険機構理事長に三井秀範君を任命することに賛成217、反対17にて同意することに決し、

預金保険機構理事に正願隆一君、同監事に大谷益世君、中央社会保険医療協議会公益委員に笠木映里君、社会保険審査会委員に辻本京子君、中央労働委員会公益委員に安西明子君、磯部哲君、小畑史子君、小畑淳子君、小西康之君、鹿土真由美君、原恵美君、深道祐子君、川田琢之君、権丈英子君、山川隆一君、運輸安全委員会委員長に李家賢一君、同委員に早田久子君、津田宏果君、高橋明子君を任命することに賛成236、反対0にて全会一致をもって同意することに決し、

預金保険機構理事に山崎英司君を任命することに賛成190、反対45にて同意することに決し、
電波監理審議会委員に西村暢史君、矢嶋雅子君を任命することに賛成233、反対2にて同意することに決し、

日本銀行政策委員会審議委員に小枝淳子君、中央労働委員会公益委員に鹿野菜穂子君を任命することに賛成229、反対7にて同意することに決し、

中央労働委員会公益委員に荒木尚志君、運輸審議会委員に三浦大介君を任命することに賛成222、反対11にて同意することに決し、

中央労働委員会公益委員に石井浩君を任命することに賛成226、反対8にて同意することに決した。

散会 午前10時17分

○令和7年3月12日(水)

開会 午前10時1分

日程第1 所得税法等の一部を改正する法律案(趣旨説明)

本件は、加藤財務大臣から趣旨説明があった後、勝部賢志君、高橋次郎君、藤巻健史君、堂込麻紀子君、大門実紀史君がそれぞれ質疑をした。

散会 午前11時53分

○令和7年3月14日(金)

開会 午前10時1分

日程第1 中央選挙管理委員会及び同予備委員の指名

本指名は、議長に一任することに決し、議長は、中央選挙管理委員会委員に古屋正隆君、門山泰明君、城島光力君、佐々木信夫君、魚住裕一郎君、同予備委員に元宿仁君、井形厚一君、豊原昭二君、島松洋一君、大口善徳君を指名した。

国務大臣の報告に関する件(令和7年度地方財政計画について)

地方税法及び地方税法等の一部を改正する法律の一部を改正する法律案及び地方交付税法等の一部を改正する法律案(趣旨説明)

以上両件は、日程に追加し、村上総務大臣から報告及び趣旨説明があった後、岩本剛人君、古賀千景君、石井苗子君、芳賀道也君、伊藤岳君がそれぞれ質疑をした。

参議院規則の一部を改正する規則案(馬場成志君外7名発議)(委員会審査省略要求)

参議院憲法審査会規程の一部を改正する規程案(馬場成志君外7名発議)(委員会審査省略要求)

以上両案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して一括して議題とすること
に決し、馬場成志君から趣旨説明があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成218、
反対11にて可決された。

散会 午後0時5分

○令和7年3月26日(水)

開会 午前10時1分

国家公務員等の任命に関する件

本件は、押しボタン式投票をもって採決の結果、公正取引委員会委員長に茶谷栄治君を任命することに賛成213、反対17にて同意することに決し、
会計検査院情報公開・個人情報保護審査会委員に杉山治樹君を任命することに賛成211、反対17にて同意することに決し、
会計検査院情報公開・個人情報保護審査会委員に福重さと子君、公益認定等委員会委員に生野考司君、原田大樹君、北村聡子君、公認会計士・監査審査会会長に青木雅明君、同委員に上田亮子君、古布薫君、玉井裕子君、川村義則君、塩谷公朗君、行政不服審査会委員に八木一洋君、田澤奈津子君、羽田淳一君、福本美苗君、中原茂樹君、野口貴公美君、情報公開・個人情報保護審査会委員に中里智美君、武藤京子君、寺田麻佑君、久末弥生君を任命することに賛成231、反対0にて全会一致をもって同意することに決し、
会計検査院情報公開・個人情報保護審査会委員に堀江正之君、国家公安委員会委員に相星孝一君、公認会計士・監査審査会委員に千葉通子君、情報公開・個人情報保護審査会委員に木村琢麿君、佐藤郁美君、公害健康被害補償不服審査会委員に八木貴美子君を任命することに賛成227、反対5にて同意することに決し、
公益認定等委員会委員に清水新一郎君、公害健康被害補償不服審査会委員に山田広樹君を任命することに賛成218、反対13にて同意することに決し、
公益認定等委員会委員に黒田かをり君、湯浅信好君、公認会計士・監査審査会委員に蟹江章君、情報公開・個人情報保護審査会委員に芳仲美恵子君、中村真由美君、中央更生保護審査会委員に辻恵介君を任命することに賛成230、反対2にて同意することに決し、
公益認定等委員会委員に石津寿恵君を任命することに賛成219、反対11にて同意することに決し、
公認会計士・監査審査会委員に井野貴章君、情報公開・個人情報保護審査会委員に稲山文男君を任命することに賛成214、反対16にて同意することに決した。

大学等における修学の支援に関する法律の一部を改正する法律案(趣旨説明)

本件は、日程に追加し、あべ文部科学大臣から趣旨説明があった後、水野素子君、金子道仁君、伊藤孝恵君、吉良よし子君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 公職選挙法の一部を改正する法律案(衆議院提出第9号)

日程第2 公職選挙法の一部を改正する法律案(衆議院提出第10号)

以上両案は、政治改革に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第1は賛成228、反対7にて可決、日程第2は賛成236、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第3 半島振興法の一部を改正する法律案(衆議院提出)

本案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成228、反対7にて可決された。

日程第4 地震防災対策強化地域における地震対策緊急整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律の一部を改正する法律案(衆議院提出)

本案は、災害対策特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成236、反対0にて全会一致をもって可決された。

議院に出頭する証人等の旅費及び日当に関する法律の一部を改正する法律案(衆議院提出)

本案は、日程に追加し、議院運営委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成236、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午後0時5分

○令和7年3月31日(月)

開会 午後1時1分

令和7年度一般会計予算

令和7年度特別会計予算

令和7年度政府関係機関予算

以上3案は、日程に追加し、予算委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、記名投票をもって採決の結果、第1の議案は賛成162、反対75にて修正議決、第2及び第3の議案は賛成162、反対75にて可決された。

日程第1 土地改良法等の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

日程第2 棚田地域振興法の一部を改正する法律案(衆議院提出)

日程第3 山村振興法の一部を改正する法律案(衆議院提出)

以上3案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成235、反対2にて可決された。

大学等における修学の支援に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、日程に追加し、文教科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成218、反対19にて可決された。

所得税法等の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

関税定率法等の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

以上両案は、日程に追加し、財政金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、第1の議案に対する討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、第1の議案は賛成158、反対77にて可決、第2の議案は賛成234、反対2にて可決された。

地方税法及び地方税法等の一部を改正する法律の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

地方交付税法等の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

地域人口の急減に対処するための特定地域づくり事業の推進に関する法律の一部を改正する法律案(衆議院提出)

以上3案は、日程に追加し、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、第1の議案は賛成161、反対76にて可決、第2の議案は賛成206、反対31にて可決、第3の議案は賛成219、反対18にて可決された。

戦没者等の遺族に対する特別弔慰金支給法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、日程に追加し、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成236、反対0にて全会一致をもって可決された。

参議院事務局職員定員規程の一部改正に関する件

本件は、議長発議に係る参議院事務局職員定員規程の一部を改正する規程案を可決した。

休憩 午後3時31分

再開するに至らなかった。

○令和7年4月1日(火)

開会 午後4時1分

日程第1 放送法第70条第2項の規定に基づき、承認を求めるの件(衆議院送付)

本件は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成229、反対7にて承認することに決した。

散会 午後4時5分

○令和7年4月9日(水)

開会 午前10時1分

日程第1 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出)

本案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成233、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第2 道路法等の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成231、反対1にて可決された。

日程第3 独立行政法人国際協力機構法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成220、反対13にて可決された。

散会 午前10時10分

○令和7年4月11日(金)

開会 午前10時1分

元本院議長斎藤十朗君逝去につき哀悼の件

本件は、議長発議により院議をもって弔詞をささげることに決し、議長は弔詞を朗読した。

日程第1 国際開発協会への加盟に伴う措置に関する法律及び米州投資公社への加盟に伴う措置に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、財政金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成235、反対2にて可決された。

日程第2 労働安全衛生法及び作業環境測定法の一部を改正する法律案(内閣提出)

本案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成216、反対20にて可決された。

日程第3 裁判所職員定員法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成219、反対18にて可決された。

日程第4 海洋再生可能エネルギー発電設備の整備に係る海域の利用の促進に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出)

本案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成235、反対1にて可決された。

散会 午前10時14分

○令和7年4月16日(水)

開会 午前10時1分

情報処理の促進に関する法律及び特別会計に関する法律の一部を改正する法律案(趣旨説明)

本件は、日程に追加し、武藤経済産業大臣から趣旨説明があった後、古賀之士君、梅村みずほ君、磯崎哲史君、岩渕友君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 自殺対策基本法の一部を改正する法律案(厚生労働委員長提出)

本案は、厚生労働委員長から趣旨説明があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成236、反対1にて可決された。

日程第2 港湾法等の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成232、反対7にて可決された。

日程第3 日本国の自衛隊と我が国以外の締約国の軍隊との間における相互のアクセス及び協力の円滑化に関する日本国と我が国以外の締約国との間の協定の実施に関する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成221、反対18にて可決された。

散会 午前11時49分

○令和7年4月18日(金)

開会 午前10時1分

重要電子計算機に対する不正な行為による被害の防止に関する法律案及び重要電子計算機に対する不正な行為による被害の防止に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律案(趣旨説明)

本件は、日程に追加し、平国務大臣から趣旨説明があった後、山本啓介君、木戸口英司君、三浦信祐君、柴田巧君、竹詰仁君、井上哲士君がそれぞれ質疑をした。

日程第 1 電波法及び放送法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成220、反対18にて可決された。

日程第 2 児童福祉法等の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成216、反対21にて可決された。

日程第 3 鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、環境委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成230、反対6にて可決された。

散会 午後0時26分

○令和7年4月23日(水)

開会 午前10時1分

元議員田名部匡省君逝去につき哀悼の件

本件は、議長発議により院議をもって弔詞をささげることに関し、議長は弔詞を朗読した。

情報通信技術の進展等に対応するための刑事訴訟法等の一部を改正する法律案(趣旨説明)

本件は、日程に追加し、鈴木法務大臣から趣旨説明があった後、打越さく良君、嘉田由紀子君、川合孝典君、仁比聡平君がそれぞれ質疑をした。

日程第 1 所得に対する租税に関する二重課税の除去並びに脱税及び租税回避の防止のための日本国政府とウクライナ政府との間の条約の締結について承認を求めるの件(衆議院送付)

日程第 2 所得に対する租税に関する二重課税の除去並びに脱税及び租税回避の防止のための日本国とトルクメニスタンとの間の条約の締結について承認を求めるの件(衆議院送付)

日程第 3 所得に対する租税に関する二重課税の除去並びに脱税及び租税回避の防止のための日本国とアルメニア共和国との間の条約の締結について承認を求めるの件(衆議院送付)

日程第 4 経済上の連携に関する日本国とインドネシア共和国との間の協定を改正する議定書の締結について承認を求めるの件(衆議院送付)

以上4件は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第1ないし第3は賛成224、反対11にて承認することに決し、日程第4は賛成218、反対16にて承認することに決した。

散会 午前11時43分

○令和7年4月25日(金)

開会 午前10時1分

災害対策基本法等の一部を改正する法律案(趣旨説明)

本件は、日程に追加し、坂井国務大臣から趣旨説明があった後、鬼木誠君、新妻秀規君、嘉田由紀子君、舟山康江君、仁比聡平君がそれぞれ質疑をした。

日程第 1 船員法等の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成229、反対6にて可決された。

日程第 2 漁業災害補償法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成233、反対2にて可決された。

日程第3 情報処理の促進に関する法律及び特別会計に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成217、反対18にて可決された。

散会 午前11時56分

○令和7年5月9日(金)

開会 午前10時1分

下請代金支払遅延等防止法及び下請中小企業振興法の一部を改正する法律案(趣旨説明)

本件は、日程に追加し、伊東国務大臣から趣旨説明があった後、村田享子君、平木大作君、串田誠一君、磯崎哲史君、岩渕友君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 航空業務に関する日本国とチェコ共和国との間の協定の締結について承認を求めるの件(衆議院送付)

日程第2 航空業務に関する日本国とルクセンブルク大公国との間の協定の締結について承認を求めるの件(衆議院送付)

日程第3 1994年4月15日にマラケシュで作成された世界貿易機関を設立するマラケシュ協定のサービスの貿易に関する一般協定の日本国の特定の約束に係る表の改善に関する確認書の締結について承認を求めるの件(衆議院送付)

日程第4 東南アジア諸国連合貿易投資観光促進センターを設立する協定の第2次改正の受諾について承認を求めるの件(衆議院送付)

以上4件は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第1、第2及び第4は賛成236、反対0にて全会一致をもって承認することに決し、日程第3は賛成225、反対11にて承認することに決した。

日程第5 地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、地方創生及びデジタル社会の形成等に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成219、反対16にて可決された。

日程第6 株式会社日本政策投資銀行法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、財政金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成172、反対63にて可決された。

国会法及び議院における証人の宣誓及び証言等に関する法律の一部を改正する法律案(衆議院提出)

本案は、日程に追加し、議院運営委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成214、反対18にて可決された。

参議院規則の一部を改正する規則案(馬場成志君外7名発議)(委員会審査省略要求)

参議院情報監視審査会規程の一部を改正する規程案(馬場成志君外7名発議)(委員会審査省略要求)

以上両案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して一括して議題とすることにし、馬場成志君から趣旨説明があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成215、反対18にて可決された。

散会 午後0時24分

○令和7年5月14日(水)

開会 午前10時1分

公益通報者保護法の一部を改正する法律案(趣旨説明)

本件は、日程に追加し、伊東国務大臣から趣旨説明があった後、大椿ゆうこ君、松沢成文君、田村まみ君、大門実紀史君がそれぞれ質疑をした。

日程第 1 特定船舶の入港の禁止に関する特別措置法第 5 条第 1 項の規定に基づき、特定船舶の入港禁止の実施につき承認を求めるの件(衆議院送付)

本件は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成230、反対6にて承認することに決した。

日程第 2 医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律等の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成216、反対20にて可決された。

散会 午前11時46分

○令和 7 年 5 月 16 日(金)

開会 午前10時 1 分

人工知能関連技術の研究開発及び活用の推進に関する法律案(趣旨説明)

本件は、日程に追加し、城内国務大臣から趣旨説明があった後、杉尾秀哉君、片山大介君、竹詰仁君、井上哲士君がそれぞれ質疑をした。

日程第 1 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律及び住民基本台帳法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、地方創生及びデジタル社会の形成等に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成209、反対21にて可決された。

日程第 2 特別会計に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、財政金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成149、反対82にて可決された。

日程第 3 下請代金支払遅延等防止法及び下請中小企業振興法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成227、反対3にて可決された。

日程第 4 情報通信技術の進展等に対応するための刑事訴訟法等の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成211、反対18にて可決された。

日程第 5 重要電子計算機に対する不正な行為による被害の防止に関する法律案(内閣提出、衆議院送付)

日程第 6 重要電子計算機に対する不正な行為による被害の防止に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律案(内閣提出、衆議院送付)

以上両案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成209、反対19にて可決された。

散会 午後 0 時41分

○令和 7 年 5 月 21 日(水)

開会 午前10時 1 分

国家公務員等の任命に関する件

本件は、押しボタン式投票をもって採決の結果、人事官に川本裕子君を任命することに賛成224、反対4にて同意することに決し、

原子力委員会委員に吉橋幸子君、原子力規制委員会委員に杉山智之君、神田玲子君を任命することに賛成215、反対17にて同意することに決し、

個人情報保護委員会委員長に手塚悟君、中央社会保険医療協議会公益委員に飯塚敏晃君を任命することに賛成215、反対15にて同意することに決し、

公認会計士・監査審査会委員に宮本佐知子君、預金保険機構理事に田口紀子君、島村英君、労働保険審査会委員に齋藤育子君、中央社会保険医療協議会公益委員に本田文子君を任命することに賛成232、反対0にて全会一致をもって同意することに決し、

公害等調整委員会委員に中村也寸志君を任命することに賛成214、反対17にて同意することに決し、

公害等調整委員会委員に大瀧敦子君、日本放送協会経営委員会委員に大草透君、岡田美弥子君、藤本雅彦君、田渕正朗君、労働保険審査会委員に菅野淑子君を任命することに賛成228、反対4にて同意することに決し、

日本放送協会経営委員会委員に榊原一夫君を任命することに賛成224、反対6にて同意することに決し、

日本銀行政策委員会審議委員に増一行君を任命することに賛成226、反対6にて同意することに決し、

社会保険審査会委員に浦野真美子君を任命することに賛成220、反対11にて同意することに決した。

公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法等の一部を改正する法律案(趣旨説明)

本件は、日程に追加し、あべ文部科学大臣から趣旨説明があった後、石井正弘君、斎藤嘉隆君、佐々木さやか君、金子道仁君、伊藤孝恵君、吉良よし子君がそれぞれ質疑をした。

日程第1は、次会に延期することに決した。

日程第2 電気通信事業法及び日本電信電話株式会社等に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成200、反対35にて可決された。

日程第3 防衛省設置法等の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成217、反対17にて可決された。

散会 午後0時11分

○令和7年5月23日(金)

開会 午前10時1分

日程第1 海洋法に関する国際連合条約に基づくいずれの国の管轄にも属さない区域における海洋の生物の多様性の保全及び持続可能な利用に関する協定の締結について承認を求めるの件(衆議院送付)

日程第2 職業上の安全及び健康並びに作業環境に関する条約(第155号)の締結について承認を求めるの件(衆議院送付)

日程第3 1995年の漁船員の訓練及び資格証明並びに当直の基準に関する国際条約の締結について承認を求めるの件(衆議院送付)

以上3件は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成234、反対0にて全会一致をもって承認することに決した。

日程第4 森林経営管理法及び森林法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成220、反対17にて可決された。

日程第5 民事裁判情報の活用の促進に関する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもっ

て採決の結果、賛成236、反対1にて可決された。

日程第6 老朽化マンション等の管理及び再生の円滑化等を図るための建物の区分所有等に関する法律等の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成219、反対18にて可決された。

散会 午前10時13分

○令和7年5月28日(水)

開会 午前10時1分

国際協同組合年に当たり協同組合の振興を図る決議案(山本順三君外16名発議)(委員会審査省略要求)

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決し、川田龍平君から趣旨説明があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成227、反対3にて可決された。

三原国務大臣は、本決議について所信を述べた。

日本学術会議法案(趣旨説明)

本件は、日程に追加し、坂井国務大臣から趣旨説明があった後、石川大我君、柴田巧君、竹詰仁君、井上哲士君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 国会議員の選挙等の執行経費の基準に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、政治改革に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成226、反対6にて可決された。

日程第2 災害対策基本法等の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、災害対策特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成227、反対6にて可決された。

日程第3 令和5年度一般会計原油価格・物価高騰対策及び賃上げ促進環境整備対応予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書(第216回国会内閣提出、第217回国会衆議院送付)

日程第4 令和5年度一般会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書(第216回国会内閣提出、第217回国会衆議院送付)

日程第5 令和5年度特別会計予備費使用総調書及び各省各庁所管使用調書(第216回国会内閣提出、第217回国会衆議院送付)

日程第6 令和5年度特別会計予算総則第21条第1項の規定による経費増額総調書及び各省各庁所管経費増額調書(第216回国会内閣提出、第217回国会衆議院送付)

以上4件は、決算委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第3及び第5は賛成151、反対82にて承諾することに決し、日程第4は賛成164、反対69にて承諾することに決し、日程第6は賛成207、反対25にて承諾することに決した。

日程第7 脱炭素成長型経済構造への円滑な移行の推進に関する法律及び資源の有効な利用の促進に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成211、反対22にて可決された。

日程第8 人工知能関連技術の研究開発及び活用の推進に関する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成214、反対18にて可決された。

散会 午後0時24分

○令和7年5月30日(金)

開会 午前10時1分

食品等の流通の合理化及び取引の適正化に関する法律及び卸売市場法の一部を改正する法律案(趣旨説明)

本件は、日程に追加し、小泉農林水産大臣から趣旨説明があった後、横沢高德君、松野明美君、舟山康江君、紙智子君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 譲渡担保契約及び所有権留保契約に関する法律案(内閣提出、衆議院送付)

日程第2 譲渡担保契約及び所有権留保契約に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律案(内閣提出、衆議院送付)

以上両案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成232、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第3 航空法等の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成228、反対4にて可決された。

日程第4 保険業法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、財政金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成228、反対4にて可決された。

散会 午前11時39分

○令和7年6月4日(水)

開会 午前10時1分

社会経済の変化を踏まえた年金制度の機能強化のための国民年金法等の一部を改正する等の法律案(趣旨説明)

本件は、日程に追加し、福岡厚生労働大臣から趣旨説明があった後、石田昌宏君、森本真治君、塩田博昭君、猪瀬直樹君、田村まみ君、倉林明子君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 株式会社地域経済活性化支援機構法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、災害対策特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成229、反対6にて可決された。

日程第2 公益通報者保護法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、消費者問題に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成232、反対2にて可決された。

日程第3 労働施策の総合的な推進並びに労働者の雇用の安定及び職業生活の充実等に関する法律等の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成216、反対18にて可決された。

日程第4 貨物自動車運送事業法の一部を改正する法律案(衆議院提出)

日程第5 貨物自動車運送事業の適正化のための体制の整備等の推進に関する法律案(衆議院提出)

以上両案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成232、反対2にて可決された。

散会 午後0時7分

○令和7年6月6日(金)

開会 午前10時1分

環境影響評価法の一部を改正する法律案(趣旨説明)

本件は、日程に追加し、浅尾環境大臣から趣旨説明があった後、川田龍平君、串田誠一君、浜野喜史君、山下芳生君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 日本国の自衛隊とフィリピンの軍隊との間における相互のアクセス及び協力の円滑化

に関する日本国とフィリピン共和国との間の協定の締結について承認を求めるの件(衆議院送付)

日程第2 日本国の自衛隊とイタリア共和国の軍隊との間における物品又は役務の相互の提供に関する日本国政府とイタリア共和国政府との間の協定の締結について承認を求めるの件(衆議院送付)

以上両件は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第1は賛成215、反対18にて承認することに決し、日程第2は賛成172、反対61にて承認することに決した。

日程第3 行政書士法の一部を改正する法律案(衆議院提出)

本案は、総務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成233、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第4 資金決済に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、財政金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成227、反対4にて可決された。

日程第5 円滑な事業再生を図るための事業者の金融機関等に対する債務の調整の手続等に関する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成213、反対19にて可決された。

散会 午前11時45分

○令和7年6月11日(水)

開会 午前10時1分

日程第1 令和5年度一般会計歳入歳出決算、令和5年度特別会計歳入歳出決算、令和5年度国税収納金整理資金受払計算書、令和5年度政府関係機関決算書

日程第2 令和5年度国有財産増減及び現在額総計算書

日程第3 令和5年度国有財産無償貸付状況総計算書

以上3件は、決算委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第1はまず賛成141、反対93にて委員長報告のとおり是認することに決し、次いで賛成228、反対4にて委員長報告のとおり内閣に対し警告することに決し、日程第2は賛成140、反対94にて委員長報告のとおり是認することに決し、日程第3は賛成201、反対33にて委員長報告のとおり是認することに決した。

石破内閣総理大臣は、本内閣に対する警告について所信を述べた。

日程第4 公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法等の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、文教科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成219、反対16にて可決された。

日程第5 日本学術会議法案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成157、反対76にて可決された。

日程第6 食品等の流通の合理化及び取引の適正化に関する法律及び卸売市場法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成227、反対7にて可決された。

散会 午後0時24分

○令和7年6月13日(金)

開会 午前10時1分

日程第 1 スポーツ基本法及びスポーツにおけるドーピングの防止活動の推進に関する法律の一部を改正する法律案(衆議院提出)

本案は、文教科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成235、反対3にて可決された。

日程第 2 外国為替及び外国貿易法第10条第 2 項の規定に基づき、北朝鮮を仕向地とする貨物の輸出及び北朝鮮を原産地又は船積地域とする貨物の輸入につき承認義務を課する等の措置を講じたことについて承認を求めるの件(衆議院送付)

本件は、経済産業委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成231、反対6にて承認することに決した。

日程第 3 信託業法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、財政金融委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成189、反対48にて可決された。

日程第 4 盗難特定金属製物品の処分の防止等に関する法律案(内閣提出、衆議院送付)

日程第 5 手話に関する施策の推進に関する法律案(内閣委員長提出)

以上両案は、内閣委員長から日程第 4 については委員会審査の経過及び結果の報告、日程第 5 については趣旨説明があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第 4 は賛成230、反対7にて可決、日程第 5 は賛成236、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第 6 環境影響評価法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、環境委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成218、反対19にて可決された。

日程第 7 社会経済の変化を踏まえた年金制度の機能強化のための国民年金法等の一部を改正する等の法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成183、反対51にて可決された。

行政監視、行政評価及び行政に対する苦情に関する調査の中間報告

本件は、中間報告を聴取することに決し、行政監視委員長から行政監視の実施の状況等に関する報告があった。

外交・安全保障に関する調査の報告

本件は、報告を聴取することに決し、外交・安全保障に関する調査会長から報告があった。

国民生活・経済及び地方に関する調査の報告

本件は、報告を聴取することに決し、国民生活・経済及び地方に関する調査会長から報告があった。

原子力等エネルギー・資源、持続可能社会に関する調査の報告

本件は、報告を聴取することに決し、資源エネルギー・持続可能社会に関する調査会長から報告があった。

情報監視審査会の調査及び審査の報告

本件は、報告を聴取することに決し、情報監視審査会会長から報告があった。

散会 午前11時27分

○令和 7 年 6 月 18 日(水)

開会 午前10時 1 分

日程第 1 国務大臣の報告に関する件(令和 6 年度政策評価等の実施状況及びこれらの結果の政策への反映状況に関する報告について)

本件は、村上総務大臣から報告があった後、宮崎雅夫君、岸真紀子君、里見隆治君、石井苗子君、芳賀道也君、倉林明子君がそれぞれ質疑をした。

日程第 2 ギャンブル等依存症対策基本法の一部を改正する法律案(衆議院提出)

本案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成233、反対5にて可決された。

日程第3 社会保険労務士法の一部を改正する法律案(衆議院提出)

本案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成232、反対5にて可決された。

散会 午後0時5分

○令和7年6月20日(金)

開会 午後5時31分

議員辞職の件

本件は、鈴木宗男君の辞職を許可することに決した。

租税特別措置法及び東日本大震災の被災者等に係る国税関係法律の臨時特例に関する法律の一部を改正する法律案(趣旨説明)

本件は、日程に追加し、衆議院議員重徳和彦君から趣旨説明があった後、船橋利実君、柴愼一君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 独立行政法人男女共同参画機構法案(内閣提出、衆議院送付)

日程第2 独立行政法人男女共同参画機構法の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律案(内閣提出、衆議院送付)

以上両案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成196、反対37にて可決された。

休憩 午後6時6分

再開 午後7時31分

優生保護法問題の全面解決に関する請願外312件の請願

本請願は、日程に追加し、内閣委員長外3委員長の報告を省略し、全会一致をもって各委員会決定のとおり採択することに決した。

委員会の審査及び調査を閉会中も継続するの件

本件は、次の案件について委員会の審査及び調査を閉会中も継続することに全会一致をもって決した。

内閣委員会

- 一、内閣の重要政策及び警察等に関する調査

総務委員会

- 一、行政制度、地方行財政、選挙、消防、情報通信及び郵政事業等に関する調査

法務委員会

- 一、法務及び司法行政等に関する調査

外交防衛委員会

- 一、外交、防衛等に関する調査

文教科科学委員会

- 一、教育、文化、スポーツ、学術及び科学技術に関する調査

厚生労働委員会

- 一、社会保障及び労働問題等に関する調査

農林水産委員会

- 一、農林水産に関する調査

経済産業委員会

- 一、経済、産業、貿易及び公正取引等に関する調査

国土交通委員会

- 一、国土の整備、交通政策の推進等に関する調査

環境委員会

- 一、環境及び公害問題に関する調査

予算委員会

- 一、予算の執行状況に関する調査

議院運営委員会

- 一、議院及び国立国会図書館の運営に関する件

災害対策特別委員会

- 一、災害対策樹立に関する調査

政府開発援助等及び沖縄・北方問題に関する特別委員会

- 一、政府開発援助等及び沖縄・北方問題対策樹立に関する調査

散会 午後 7 時 32 分